

令和7年度 介護労働懇談会の開催 青森支部

・ 開催日時:12月20日(金) 14:00 ~ 16:00

テーマ・議題

介護助手の育成に向けた懇談会

- ①介護現場の人出不足について
- ②介護助手・ICT導入で職場改革について
- ③介護助手のメリットについて
- ④介護助手育成講習の実施について

主な参加機関

福岡県庁高齢者地域包括ケア推進課、青森県健康福祉部
高齢福祉保険課、弘前市介護福祉課、八戸市高齢福祉課、
青森県シルバー人材センター連合会、青森市シルバー人材
センター

討議内容

●介護現場の人材確保のため介護助手を育成し介護現場へ就職ために介護労働安定センターよりプレゼンを実施した。

- ①介護現場の人手不足対策には無資格者の介護助手導入が職場改善に繋がる。
- ②介護助手を導入するメリット
- ③介護助手を育成する講習を開催
- ④自治体が主催となった介護助手育成講習の開催

介護助手を導入し職場改善に繋がった事例の説明、元気なシニア世代の介護助手を育成することは超高齢化社会として重要な意味をなす。各参加者は看護助手は聞きなれているが、介護助手の認知は低い。介護助手の必要性を十分理解し自治体が介護助手育成講習を実施できるよう検討する。現在、シルバー人材センターは独自の講習を実施し介護事業所へ派遣しているが、十分な実績とはいえない。介護事業所が介護助手を受け入れる認識が低い。参加者で介護助手の理解、必要性を共有できた。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

- ①介護労働安定センターより令和7年度の事業説明
- ②県シルバー人材センター連合会より入門講習について説明

事務局からのコメント

懇談会の主旨を説明

- ①介護人材不足対策として介護助手の育成が必要
- ②介護助手育成講習を運営できるノウハウがある。
- ③シニア世代の介護助手育成は超高齢化社会の中では価値がある事業

